

今年度の「さとやま未来大賞」が決定！！

令和7年度「ひろしま里山グッドアワード」表彰式・座談会を開催します！

日時：令和7年11月22日（土）13時30分から 場所：和木地域ふれあい交流センター

令和7年度「ひろしま里山グッドアワード」の表彰式を、次のとおり開催します。

「ひろしま里山グッドアワード」は、中山間地域ならではの多様な資源を活かして、新しい価値の創造につなげている優れた取組を表彰し、そのプロセスやノウハウを共有することにより、取組の更なる普及促進を図るものです。

表彰式では、知事と受賞5団体を交えて、今後の中山間地域での活動の展望などを話す座談会を行います。

表彰式開催あたり、地域づくり活動に関心のある県民の皆さんの参加を広く募集しております。詳細は、下記の「ひろしま里山グッドアワード」専用サイトを御参照ください。

【専用サイト】：<https://good-award.jp/>



貴メディアにおかれては取組の趣旨を御理解いただき、ぜひ取材していただきますようお願いいたします。（別紙）

令和7年度「ひろしま里山グッドアワード」表彰式・座談会

○日 時：令和7年11月22日（土）13時30分～15時30分

○場 所：和木地域ふれあい交流センター（広島県三原市大和町2163-7）

○出席者：湯崎 英彦 広島県知事

ひろしま里山グッドアワード大賞候補団体

コメサнта株式会社（令和6年度「さとやま未来大賞」受賞団体）

○次 第：13時35分～13時40分 知事挨拶

13時40分～13時50分 一次審査を通過した5取組の紹介

昨年度大賞受賞取組の紹介動画の上映

13時50分～14時10分 表彰式（投票結果・各賞発表）

14時10分～14時15分 休憩

14時15分～15時30分 受賞者と知事の座談会



【令和6年度表彰式の様子】

【1次審査を通過した5取組】

取組の名称及び概要	団体名 [主な活動地域]	その他
「おせっかい」を通じて人が減っていく地域から『温かさ』と『可能性』が増える地域へ 地元中学校の授業の一環である「総合的な学習の時間」を支援し、県内外の高校にクラウドファンディング講座やその伴走支援、児童館での体験活動や学生による地域資源を活用した商品開発のサポート等、子どもたちが地域と関わる多様な機会を創出している。	地域法人 おせっかいさん [三原市大和町]	
鷺神社を中心とした 人がつながる「心の寄せ合う」地方創生 神社を中心にして、地域のコミュニティを活性化させることを目的に活動をしている。神職とは別に『紡ぎ舎』を立ち上げ、イベントやマルシェ、風鈴まつりを企画開催している。人と文化が行き交い、支え合う地域の拠点となることを目指している。	紡ぎ舎 [三次市]	
限界集落発世界へ 小さな田舎から大きなおいしいを届ける挑戦 地域の田んぼを守り再生することを目的として、米粉ドーナツ専門店と農村リトリート宿を開業。災害ボランティアがきっかけで譲り受けた田で自然栽培で米を育て、ドーナツに加工、米の価値を高め、農村の資源を生かした新たな地域の魅力づくりに挑戦している。	農ライフアーズ 株式会社 [竹原市田万里町]	
こどもをまんやかに、地域の未来を育む 「こどもをまんやかにまちをつくろうや」を合言葉に、子育てや教育に関する活動に取り組む。活動の軸は「子どもの教育」であり、幼児から若者までが安心して過ごし、学び、挑戦できる環境づくりを進めている。地域の自然や人とのつながりを大切にしながら、世代や立場を超え、地域が未来志向で語り合える場づくりを目指し、活動を続けている。	NPO 法人 むかいしま seeds [尾道市向島町]	
未利用材から価値を創る！木と人をつなぐものづくり 木育トラックにより、森と街をつなぐ体験を提供し、広島県産ヒノキや未利用の里山材、果樹や街路樹などの「やまなみ材」を使った製品開発を行う。低環境負荷でトレーサビリティが確立した材料による地域材、従来無価値とされたネズミサシを活用した商品開発も実施。福祉施設や地域の小さな事業者とのサプライチェーン構築により、産業と福祉と森が結び直される未来を目指す。	有限会社 一場木工所 [三次市]	

※エントリー順

参考

令和6年度のさとやま未来大賞受賞

■【コメサнта株式会社】

～お米と田舎を守るコミュニティ作り～



【概要等】

三原市大和町で、農業体験・収穫祭「コメサнтаフェス」等を通じ、農業の大切さを広く発信するとともに、収穫祭では地域文化の体験機会を提供し、音楽や地元文化を取り入れたイベントを開催することにより、地域コミュニティの形成や次世代への農業継承を目指した取組。

農業体験を通じ、年々イベントへの参加者が増えており、地域の未来を担う若手世代による、行動力・文化の再構築・巻き込み力の高さが評価された。

【「ひろしま里山グッドアワード」事業概要】

■ 募集対象	中山間地域にあるものを活かして新しい価値を創り出している取組 (自薦・他薦は不問、個人・団体いずれも可)
■ 賞の名称	さとやま未来大賞：1件 未来のたね賞：1件 入賞：3件
■ 取組募集期間	令和7年5月14日(月) ～ 令和7年6月30日(月)
■ 一般投票期間	令和7年9月15日(月) ～ 令和7年10月30日(金)
■ 選考方法	審査員の意見を参考に1次審査を通過した5取組を一般投票に付し、最多得票の取組を「さとやま未来大賞」、次点の取組を「未来のたね賞」、その他の取組を「入賞」として決定
■ 審査員	藻谷 浩介氏 ((株)日本総合研究所 主席研究員) 新里 カオリ氏 (立花テキスタイル研究所 所長) 指出 一正氏 (株式会社ソトコト代表取締役、『ソトコト』編集長)

(別紙)

取材を希望される場合は、11月20日(木)16時までにご連絡ください。

<取材申込書>

広島県地域政策局 地域力創造課 上田(うえだ)宛
メール chisouzou@pref.hiroshima.lg.jp

ひろしま里山グッドアワード 表彰式・座談会

- 日時：令和7年11月22日(土)13:30~15:30
- 場所：和木地域ふれあい交流センター(広島県三原市大和町2163-7)

貴社名(局・媒体名)	()	
代表者氏名		
参加人数		
代表者の連絡先		
カメラの有無 ※○を記入してください		スチールカメラ 台
		ムービーカメラ 台
		カメラなし
取材希望時間帯 ※○を記入してください		ひろしま里山グッドアワード表彰式 13:30~14:10
		ひろしま里山グッドアワード座談会 14:15~15:30
その他	※掲載・放送予定等も現時点でわかればご記載ください。	